

令和7年度 第1回 寄居町上下水道事業審議会 議事録

1 開催日時及び場所

令和7年7月30日（水） 午後2時40分から午後4時00分まで
寄居町役場 庁議室

2 出席者

委員会委員 9名出席（町議会選出2名、受益者代表5名、知識経験者1名、
公募1名 計9名）

事務局 6名（上下水道課6名）

3 委員会次第

1 開 会

2 委員及び事務局紹介

3 会長及び副会長の選任について

4 諮問

5 議事録署名人選任

6 議 事

（1） 寄居町水道事業経営戦略の改定について

（2） 寄居町下水道事業経営戦略の改定について

（3） その他

7 閉 会

4 会議録（要点記録）

事務局：公営企業における経営戦略の位置づけ及び経営戦略改定の必要性について説明

議事

（1） 寄居町水道事業経営戦略の改定について

事務局：寄居町の水道事業について説明

寄居町水道事業経営戦略について説明

（資料「寄居町水道事業経営戦略（令和3年3月策定）」を基に説明）

【質疑応答】

委員：委嘱の期間は2年間だが、経営戦略の改定について2年に渡り議論するという
とか。

事務局：各経営戦略の改定作業自体は来年の3月までを予定している。

委員：改定に係る今後のスケジュールを教えて欲しい。

事務局：大まかな予定となるが、素案にあたるたたき台を、9月第2週目までに取りまとめができればと考えている。それを基に10月に入ってから第2回審議会を開催したい。素案はでき次第各委員に送付し、先の一読いただき審議会当日に意見をいただければと考えている。その後12月に議会に意見を問う。また1月に住民の方に直接意見をもらう機会を設けたい。それらから出た意見を吸い上げ2月末を目途に改定案をまとめる。そういう形で、仕上がったものを、3月に第3回審議会でみなさんに見てもらいたい。審議会は最低でも今回を合わせて3回、進み具合によっては4回となる。

委員：今回の経営戦略の改定では、県水の値上げ分を踏まえるとしているが、県水と町が荒川から作っている水の割合はどうなっているのか。県水の料金がそのまま原価になるのか。

事務局：県水と自己水の割合は、おおよそ7:3で県水7に対して自己水3で推移している。

県水は1m³あたり61円78銭で市町村に供給されているが、それだけが原価ではない。令和5年度の決算値では、動力費など供給に掛かる費用踏まえると給水原価は174円となっている。"

（2）寄居町下水道事業経営戦略の改定について

事務局：寄居町の下水道事業について説明

寄居町下水道事業経営戦略について説明

（資料「寄居町公共下水道事業経営戦略（令和5年3月改定）」及び「寄居町農業集落排水事業経営戦略」を基に説明）

【質疑応答】

委員：公共下水の経営戦略については令和5年3月に改定しているが、今回農業集落排水の経営戦略と合わせ、下水道事業として一つの経営戦略にまとめるという認識でよろしいか。

事務局：認識のとおり。

委員：農業集落排水と公共下水だと農業集落排水の方が料金は安いのか。

事務局：料金体系が違うので一概には言えないが、一般家庭 3 人で 20 m³使った場合の例で説明すると、公共下水道が 2,310 円、農業集落排水が 3,421 円で農業集落排水の方が高くなる。これは料金の計算方法が農業集落排水の場合、流量でなく基本料金と使用人数で算定しているためである。一方で公共下水に関しては、水道の使用量をそのまま下水の流量として算定している。

委員：日程を考えると、今日この場で議論してビジョンを決めないと 3 月末に間に合わないのではないか。これから水道事業と下水道事業がどういう姿でというものを決めておかないといけない。事業として目指すところが見えないと戦略は立てられないのではないか。

事務局：今回はあくまでも改定となるため、お渡しした現行経営戦略 3 冊をベースに、昨今の物価の上昇など策定した時と異なる要素を入れ込んで改定の素案を作っていくことになる。

委員：時点修正ということか。

事務局：策定からの 5 年間でギャップは無いかまず検証をして、現行計画を前提にその上で当初見込まれなかった要素を加えていく。反映できるものは反映させて試算していく予定である。

会長：水道事業経営戦略に記載のある進捗管理、P D C A のまさにこのチェックの部分になる。各委員の皆様におかれましては、今日この 3 冊ちょっと重いですが持ち帰っていただいて、この計画大丈夫かと見てもらいたい。素朴な疑問でもいい、事務局へのチェックという意味で、この部分は本当にこれでいいのか、大丈夫なのかなど、疑いながら見てもらいたい。審議会の委員にならない限りは、こういった資料はなかなか見る機会がないかと思う。それを含めて、次回素晴らしい素案が出てくると期待している。

(3) その他

事務局：次回以降の審議会予定を説明

【質疑応答】

会長：次回は先に資料を用意いただき、予め読ませていただければ我々委員の方も話が

しやすいと思うので、準備をお願いしたい。

また、素案と一緒に改定の概要、確認・議論するポイントなど、簡単にまとめられた資料が別にあるとさらに議論しやすいと思う。

事務局：承知した。

閉 会